

八王子市教育委員会 殿

学校名 八王子市立陵南中学校

校長名 坂内 聡 公印

令和7年度教育課程について(届)

このことについて、八王子市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1)学校の教育目標

平和な国家の形成者として、「文化は陵南中から」、「心のふるさとになる学校」という理念のもとに、国際社会、福祉社会のためにすすんで貢献できる社会性を身に付けさせ、人権を十分に尊重していくことのできる人間を育てる。この目標を実現するために、めざす生徒像・校訓を次のように定める。

○めざす生徒像 「自ら学び工夫し、思いやりの心を持ち、からだを鍛える生徒」

○校訓 「自主・創造・友愛」

◎重点目標 「自ら学び工夫する」

(2)学校の教育目標を達成するための基本方針

ア 確かな学力の育成

- ① 「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、一人1台の学習端末を活用するなど個別最適な学びを行うとともに、また少人数による話し合い学習を行うなど、協働的な学びの一体的な充実を図る。
- ② 体験的な学習を通して、努力することのよさを理解し、学んだことを活かす生徒を育成する。

イ 豊かな心の育成

- ① 外部講師を活用した講演会や体験などを通して豊かな心、よりよく生きようとする力を育む。
- ② 道德教育において自ら考え、一人ひとりの多様性を尊重し「よりよい生き方」について考える。

ウ 健やかな体の育成

- ① 保健体育の授業や食育、保健指導等を通し、心身の健康や体力を増進させるとともに多面的・多角的な見方や考え方を培う。
- ② 自らの健康を考え望ましい食生活を送ることができる生徒を育てるため、計画的な食育指導を図る。

エ 不登校生徒への支援

- ① 関係者との連携を密に行い、学級以外で過ごせる場(輪室)で多様な教育(学習、物づくり、生活体験等)の機会を確保する。

オ いじめ防止等の取組

- ① 自他のよさを活かそうとする力、自己の弱さを認め克服したり、補ったりする力の育成を図る。

カ 特別支援教育の充実

- ① 生徒の特性や学習上の困難状況を踏まえ、個に応じた環境整備や学習端末の活用、合理的配慮を行い、生徒の自立支援を充実させる。

キ 小中一貫教育のさらなる充実【陵南中学校グループ(東浅川小)】

陵南中学校グループとしての「義務教育9年間で育てたい児童・生徒像」は、「自己の良さを知り、それを生かす人」である。そのために、児童会、生徒会中心の自主的な活動を行い、自己の良さを発見させる。

2 指導の重点

(1)各教科等

ア 各教科

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するために1人1台の学習用端末を含むICT機器を活用し、個別最適な学び及び協動的な学びの場を一体的に実現していく。生徒が一人1台の学習用端末を活用し、自ら学習を調整して主体的に学んだり自己の学びを振り返ったりする活動を取り入れ課題解決学習及び自主的、自発的な学習を行う。また各教科の指導の中で「少人数の話し合い学習」を取り入れ、協動的な学びを行う。
- ② 八王子市学力定着度調査をはじめとする各種学力調査や生徒による授業評価の結果に基づいて授業改善を行うことで、基礎・基本の定着と学力の向上を図る。また一人1台の学習用端末を用いたドリル型学習コンテンツ等を活用し、放課後学習の取組などの計画を作成する。
- ③ 数学科及び英語科の授業において東京方式 少人数・習熟度別指導ガイドラインに沿った習熟度別少人数授業を実施し、習熟度に応じた発展的な学習の提示を行うなど生徒の実態に応じた指導を進め基礎的基本的な学力の定着、一人ひとりの生徒の学力向上を図る。

イ 総合的な学習の時間

- ① 郷土学習では学年ごとにテーマを設定し、生徒一人ひとりが探究する。八王子の歴史を知り、よさを学んだり、地域の防災活動に貢献したりする等、地域の発展・安全について考え、身近な地域をよくしようとする資質・能力の育成をめざす。
- ② 実社会、実生活の中から課題を見だし、情報を集め、整理・分析する力を育成するため、他の教科と横断的に探究的学習を行い、複数の知識・技能を組み合わせ、適切に活用する授業改善を行う。

ウ 特別活動

- ① 学級や小集団での話し合い活動の充実によって、人間関係づくりの方法を学ぶ。特に学級活動や学校行事では互いのよさを認めながら、自己存在感や自尊感情、自己決定に必要な資質能力を培う。
- ② 集団宿泊の行事での集団生活を通し、グループ別行動など自ら立案、計画できる自立的な力を培うとともに、他者と協調して生活する力を育成する。

(2)特別の教科 道徳を要とする道徳教育

- ア 道徳教育全体計画を基に教育活動を通して、社会生活における正しい判断力・人に対する思いやりの心・生命尊重に徹する態度を育て、豊かな心を育む。
- イ 「生命の尊さ」「よりよく生きる喜び」を重点課題とし、道徳的価値について考える機会を意図的に設定し、生徒一人ひとりの道徳性を育むとともに、外部講師を招き、全校で人権について学び考える時間を設定し、実生活の中で実践ができる力を育成する。
- ウ 道徳授業地区公開講座において、学校運営協議会委員や外部講師を招いて協議会を行い、地域と連携した道徳教育を推進する。

(3)キャリア教育

- ア 陵南中学校グループが一体となって「はちおうじっ子キャリア・パスポート」の活用を通し、義務教育9年間という中長期的な視点をもって、多様化した社会に適応できるキャリアの選択ができるようにする。
- イ キャリア教育の視点に立って、自己理解を深め、個と集団の関わりを認識し、将来にわたる生き方を考え、希望をもって自らの進路を切り開くことができるよう、第1学年では職業調べ、第2学年では職場体験や上級学校調べを実施し、第3学年での進路選択等に向けて、指導の充実を図る。
- ウ 地域・家庭、近隣小学校との連絡をより密にし、生涯にわたって学習しようという意識の向上を図る。
- エ 進路学習との関連を重視し、職場体験、外部講師を招いての講話等を通して将来に夢や希望をもち、自己実現できる力を育成する。

(4)特別支援教育

- ①特別支援学級及び副籍交流校と通常学級との交流を深めるとともに、クリーン活動といった学校外の活動を通して、年齢や障害の有無に関わらず、一人ひとりの異なる価値観について尊重する態度を育む。
- ②学校生活支援シートや個別指導計画等を活用して生徒の実態把握を組織的に行い、生徒の自立支援を充実させ、個々の生徒への支援を手厚くしていく。

(5)生活指導

ア 生活指導

- ①標準服における選択の自由など、実態に応じた校則の改善などを行っていく。
- ②セーフティー教室等で必要な知識を身に付け、自他の身を守る行動がとれるようにする。
- ③『生命(いのち)の安全教育』を推進し、犯罪や性犯罪・性暴力の被害者、加害者、傍観者にならないよう指導を行い、自分や相手、一人ひとりを尊重する教育を実践していく。

イ いじめ防止等の取組

- ①学校いじめ対策委員会を週1回以上開催し、生徒の情報交換、経過や今後の方針を検討し、出た生徒情報を共有し「いじめの未然防止・早期発見・早期対応」に取り組んでいく。
- ②全学年で年1回の「いじめ防止」をテーマにした授業するとともに、SOSの出し方に関する授業を実施する。年3回ふれあい月間アンケートの実施をし、情報リテラシーの学習の充実も行っていく。
- ③「八王子市いのちの大切さを共に考える日」を6月に実施し、生命の尊さをテーマとする特別の教科道德の授業を行う。

ウ 不登校生徒への支援等

- ①定期的な学年会や、生徒・保護者との面接・面談を実施し、情報交換を密に行い、必要に応じてスクールカウンセラーなどに繋げる。また、第1学年、第3学年生徒に対し、管理職による全員面談を実施する。
- ②登校支援コーディネーターを核とし、個票システムを活用し生徒の特性に応じた対応を行い、不登校対応別室(輪室)や巡回指導教諭、外部機関との連携や一人1台の学習用端末を用いてサポートをする。

(6)特色ある教育活動

ア 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の取組

(取組1)各学期1週間程度、合同のあいさつ運動を東浅川小学校で行う。

(取組2)はちおうじっ子ミニマム、市学力調査の結果を共有し、学力定着プロジェクトチームで、共通する課題を見付け、授業改善や、学習定着に向けた補充方法など、9年間を見通した指導体制を確立する。

(取組3)生活指導や特別支援教育に関して、児童・生徒の諸情報を共有し、全職員で連携して対応策をする。

(取組4)青少対主催の防災体験やクリーン活動に参加及び児童、生徒への参加の呼びかけを行う。

イ 学力向上の取組

- ①長期休業中に国語科、数学科それぞれはちおうじっ子ミニマムの結果を反映したドリル型学習コンテンツ等を活用して、基礎・基本の定着をめざす。
- ②毎日の朝読書を実施し興味の幅を広げ、基礎的な語彙を増やし、集中力や読解力を向上させる。
- ③放課後学習の拡充を図り、ボランティアを活用し、数学や英語に特化した少人数での補習学習を行う。

ウ その他

- ①陵南中学校グループが一体となって情報活用能力系統表を活用し、プレゼンテーションソフトを使って発表ができるようにする。また「正しい情報を見極める資質・能力」を系統的に育成する。
- ②「陵南中学校2020レガシー」として、地域でのボランティア活動等を通して、地域への郷土愛を育て、地域に貢献できる人材の育成を図る。
- ③地域の町会や団体による諸活動について広報し参加を推し進めるとともに、担当者や生徒からその結果の情報を得て、その成果を評価していく。
- ④部活動は、「八王子市の部活動改革」に基づき他校と連携して部活動を行う。また、本校の「ふれあいプロ

ジェクト」など地域の諸団体と連携した活動を行う。

第2号の4表の1

学校名 八王子市立陵南中学校

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1)年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	15	21	20	18	4	21	22	18	19	17	18	17	210
2	17	21	20	18	4	21	22	18	19	17	18	17	212
3	17	21	20	18	4	22	22	18	19	17	18	14	210
備 考	・夏季休業期間は7月25日から8月25日までとする。 ・7月5日、9月20日、1月10日に土曜授業を実施する。 ・都民の日10月1日は授業を行う。 ・第1学年4月9日入学式のため2日減。 ・第3学年9月14日15日は修学旅行、17日は代休のため1日増、3月19日は、卒業式のため3日減。												

(2)各教科等の年間授業時数配当表(1単位時間は50分とする。)

区 分		学 年	1	2	3
各 教 科	国 語		140	140	105
	社 会		105	105	140
	数 学		140	105	140
	理 科		105	140	140
	音 楽		45	35	35
	美 術		45	35	35
	保 健 体 育		105	105	105
	技 術 ・ 家 庭		70	70	35
	外 国 語(英語)		140	140	140
	小 計		895	875	875
特別の教科 道徳			35	35	35
総合的な学習の時間			50(10)	70(10)	70(10)
特別活動(学級活動)			35	35	35
総 計			1015(10)	1015(10)	1015(10)

備 考

ア その他の授業時数

区分 \ 学年	1	2	3
生徒会活動	5	5	5
学校行事	66 4/5	72 1/5	69 2/5
学級・学年裁量の時間	8	9	10

イ 1単位時間

- ・1単位時間を50分とする。

ウ 各教科等の授業時数の確保に関する手だて

- ・4月23日(水) 全学年 特別授業のため1時間増
- ・5月14日(水) 全学年 生徒総会のため1時間増
- ・5月19日(月) 全学年 体育大会全体練習のため1時間増
- ・5月21日(水) 全学年 特別授業のため1時間増
- ・6月30日(月) 全学年 スケアードストレートのため1時間増
- ・7月23日(水) 全学年 大掃除のため1時間増
- ・9月24日(水) 全学年 生徒会役員選挙立会演説会のため1時間増
- ・10月1日(水) 第2学年 職場体験のため2時間増
- ・10月15日(水) 全学年 生徒総会のため1時間増
- ・10月20日(月) 全学年 学芸発表会練習のため1時間増
- ・10月22日(水) 全学年 学芸発表会前日準備のため1時間増
- ・10月29日(水) 第3学年 進路説明会のため1時間増
- ・3月18日(水) 第1学年・第2学年 卒業式前日準備のため2時間増

エ 長期休業中に位置付ける各教科等の授業時数及び内容

- ・長期休業中に各学年総合的な学習の時間を、第1学年では郷土学習(八王子市についての探究)5時間、進路学習(10～20年後の自分)5時間の計10時間、第2学年では郷土学習(地域の歴史と防災学習)4時間、進路学習(上級学校調べ)6時間の計10時間、第3学年では郷土学習(地域の安全のために)6時間、進路学習(自分の生き方・進路計画を立てよう)4時間の計10時間、を行う。

オ 授業時数に位置付けない教育活動

- ・陵南タイム(朝読書) 午前8時25分から午前8時35分まで
- ・放課後学習教室

カ その他

- ・武道は第1学年、第2学年で剣道を年間8時間実施する。

4 学校行事

月 曜 日	4		5		6		7		8		9	
行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	火		木		日		火	学校公開	金		月	安全指導
2	水		金		月	振替休業日	水	学校公開	土		火	
3	木		土	憲法記念日	火	水泳指導始	木	学校公開	日		水	
4	金		日	みどりの日	水		金	学校公開	月		木	
5	土	春季休業日終	月	こどもの日	木		土	学校説明会 学校公開	火		金	
6	日		火	振替休日	金		日		水		土	
7	月	始業式	水		土		月	安全指導 避難訓練	木		日	
8	火		木	移動教室（1）始	日		火		金		月	
9	水	入学式	金	移動教室（1）終	月	安全指導	水		土		火	
10	木		土	開校記念日	火		木		日		水	避難訓練
11	金		日		水		金		月	山の日	木	
12	土		月	安全指導	木	いのちの日	土		火		金	
13	日		火	避難訓練	金	避難訓練（地域）	日		水		土	
14	月	安全指導 定期 健康診断始	水	八王子市学力定 着度調査（全）	土		月		木		日	修学旅行（3）始
15	火	避難訓練	木		日		火		金		月	敬老の日
16	水		金		月		水		土		火	修学旅行（3）終 学校公開
17	木	全国学力調査（3）	土		火		木		日		水	学校公開
18	金		日		水		金		月		木	学校公開
19	土		月		木		土		火		金	学校公開
20	日		火		金		日		水		土	道徳授業地区公開講座 学校公開
21	月		水	小中一貫教育の日	土		月	海の日	木		日	
22	火		木		日		火	セーフティ教室（全） 薬物乱用防止教室 （全）	金		月	
23	水		金		月		水		土		火	秋分の日
24	木		土		火		木	終業式 安全指 導 水泳指導終	日		水	
25	金		日		水		金	夏季休業日始	月	夏季休業日終	木	
26	土		月		木		土		火	始業式	金	
27	日		火		金		日		水		土	
28	月		水		土		月		木		日	
29	火	昭和の日	木		日		火		金		月	
30	水		金		月	定期健康診断（終） 学校公開	水		土		火	
31	／		土	体育大会	／		木		日		／	

月 曜 日	1 0		1 1		1 2		1		2		3	
曜 日	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	水	都民の日	土	東京都教育の日	月	安全指導	木	元日	日		日	
2	木		日		火		金		月		月	安全指導
3	金		月	文化の日	水		土		火		火	避難訓練
4	土		火		木		日		水	小中一貫教育の日	水	
5	日		水		金		月		木		木	
6	月	安全指導	木		土		火		金		金	
7	火	避難訓練	金		日		水	冬季休業日終	土		土	
8	水	小中一貫教育の日	土		月		木	始業式	日		日	
9	木		日		火		金		月	安全指導	月	
10	金		月	安全指導	水	八王子市学力定着度調査(1・2) 避難訓練	土	学校公開	火		火	
11	土		火		木		日		水	建国記念の日	水	
12	日		水		金		月	成人の日	木		木	
13	月	スポーツの日	木		土		火		金	避難訓練	金	
14	火		金	避難訓練	日		水		土		土	
15	水		土		月		木		日		日	
16	木		日		火		金		月	学校説明会	月	
17	金		月		水		土		火		火	
18	土		火		木		日		水		水	
19	日		水		金		月	安全指導	木		木	卒業式
20	月		木		土		火		金		金	春分の日
21	火		金		日		水		土		土	
22	水		土		月		木	避難訓練	日		日	
23	木	学芸発表会	日	勤労感謝の日	火		金		月	天皇誕生日	月	
24	金		月	振替休日	水		土		火		火	
25	土		火		木	終業式	日		水		水	修了式
26	日		水		金	冬季休業日始	月		木		木	春季休業日始
27	月		木		土		火		金		金	
28	火		金		日		水		土		土	
29	水		土		月		木		／		日	
30	木		日		火		金		／		月	
31	金		／		水		土		／		火	